





壱岐市立霞翠小学校 学校便り(みどりのかぜ) 平成28年6月 1日 No.4 文責:豊島

学校教育目標:夢やあこがれを抱き、志の実現に向けて努力する闘率っ子の育成

霞翠っ子育成協議会がスタートしました!

5月27日に**第1回霞翠っ子育成協議会**が開催されました。本校は、平成24年度より、壱岐市教育委員会からコミュニティ・スクールの指定を受けています。コミュニティ・スクールとは、学校と保護者と地域の皆様がともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みのことを言います。その中核となるのが、霞翠っ子育成協議会です。協議会では、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動について意見を述べたりすることができ、保護者や地域の皆様の意見が学校運営に反映される仕組みになっています。

久保田教育長から、本年度協議会委員26名が任命され、「霞翠小を中心とする翠の会(霞翠っ子育成協議会)のこれまでの実践は、市内はもとより、県下から注目されるものとなっている。そして、国や県としては、このような学校・地域を増やしたい考えを持っている。先人の方の努力を受け継ぎながら、今後ともよりよく継続してほしい。教育委員会としても可能な限りの支援をしていきたい。」との挨拶がありました。

その後、学校運営基本方針の承認や各部の活動計画が示され、最後に学校、保護者、地域の 部に分かれて、**各部の行動目標**が話し合われました。これについては、9月をめどに完成し、 **各戸にパンフレットが配付**されます。また、協賛金を活用した**岩石園の整備**も行われています。



教育長より会長へ任命状が手渡されました。



いろいろな意見が飛び交う地域実践部の話し合い

交通安全教室で安全運転や安全歩行を学ぶ!

壱岐警察署及び交通安全協会の方をお招き し、交通安全教室を開催しました。自転車 運転で事故を起こすと加害者にもなり得ます。 だからこそ、マナーの遵守と堅実な運転技 術が求められます。歩行者も自らの命を守る ための注意が必要です。付け加えて、校内で の事故防止のため、保護者の車両乗り入れの 際の細心の配慮もお願いします。



今年度の教育週間は、6/15~6/21です!

学校・家庭・地域の三者が連携して、**「地域の子どもは地域で育む」**という気運を高め、子どもの心を見つめ、向き合い、そして、夢やあこがれを抱き、志の実現に向けて努力する心豊かな 霞翠っ子の育成を目指すという趣旨でこの週間を設定しています。

学校は、地域の方に常時開放しておりますが、特に、この1週間は、いろいろなイベントを企画しておりますので、どうぞ**御遠慮なく御来校**ください。

なお、イベント以外の時間帯であっても授業等の参観は自由です。

たくさんの皆様の御来校を心よりお持ち申し上げます。

日·曜	取 組	概 要		
6/15 (水)	校長講話 (10:05~10:15)	校長が教育週間の意義や 命の尊さ について、講話を行う。		
	芋植え・大豆植え (10:30~12:00)	大豆植え (3·4 年生)、 芋植え (幼·1·2 年生)を農協青年部の皆様の指導により行う。		
	ボランティア説明会等 (13:00~13:45)	学校とボランティアの方との顔合わせや支援内容の確認を行う。応援隊による昼休みの見守り活動をしていただく。		
6/17 (金)	道徳授業参観 (13:30~14:15)	全学級、 道徳授業 を公開する。 9月より取り組む フッ化物洗口の保護者説明会 を行う。		
	PTA研修会 (14:30~15:30)			
	学級懇談会 (15:45~16:30)	これまでの学級の様子や「命や思いやり」「夢やあこがれ」のテーマについて話し合う。		
	霞翠っ子育成協議会 (18:30~21:00)	教職員と協議会委員とで、重点目標、共有目標及び教育週間中の子どもの様子について情報交換を行う。		
6/20 (月)	生活指導全体会 (16:05~16:30)	子どもの生活指導や学習指導上の問題点について、職 員の共通理解を図る。		
6/21 (火)	読み聞かせ (8:00~8:10)	図書ボランティア(ゆめたまぐみ)による読み聞かせ を行う。		

校長室の窓から …… 【雀の巣作りに思う】

職員室の窓の外では、**雀が巣作り**をしています。耐震化 工事で、新しくなった配管の隙間に巧みに作っています。 幾度も木の枝や草を持ってきてセッセと作っている姿は、 何とも**愛らしさ**を感じます。昨年度は、倉庫の庇に、ツバ メが巣作りをしました。**野生の動物が巣作りをするのは、 安全な場所だから**...。きっと、「霞翠小は、動物も安心して 過ごせる安心・安全な場所だ。」と無理にこじつけている 自分がいます。いや、真にそんな学び舎にしたいと思いま す。校長室の窓からならぬ職員室の窓からでした。

